

【保護者の一日保育者体験実施概要】

馬路保育所（馬路村）



紙芝居読むのが とても上手です！
(1・2歳児 うさぎ組)



お布団入れを手伝ってくれるお母さん
(4・5歳児 きりん組)

タイムテーブル	
8:30	登所
9:00	子どもたちと遊ぶ
10:00	各クラスの活動の補助
11:30～	給食配膳手伝い 給食
13:00	午睡寝かしつけ 個別面談
15:00～	おやつ 活動、降所の手伝い 掃除
16:00～	降所



自分で歩けるかな～～
(0・1歳児 りす組)

◎参加した保護者の感想

- ・先生方が、個々の個性をよく知り動いてくれているなあと感じました。人数が少ないメリットが活かされていて、安心して預けることができると感じました。
- ・我が子の集団の中での姿を見て、これからの子ども自身の課題と親としての課題が具体的にわかったのが、とてもよかったです。是非、来年もやってみたいです。
- ・楽しくて大変な一日。体験させてもらって保育での様子、流れがよくわかりました。午前中はアツというまででした。子ども同士一緒に育つという感じがよくわかりました。我が子も、お友達と一緒に育ってきたなあと実感しました。

◎お迎えした保育者・園の感想

- ・保育に入ってもらい生活の流れを知ってもらったり、自分の子どもだけでなく他児と触れ合いながら発達を見たり、大変さを感じたり、いろいろな経験ができて保護者も充実した時間が過ごせた。何より保護者とゆっくり子育ての様子や何気ない話などしながら、互いに身近な存在と感じられたこと（信頼関係が築けた）が一番の成果です。
- ・一日保育者体験という事業は、保育者と保護者の相互理解、子どもの保育・成長の理解、子育て力の向上（ヒント・気づき）に十分に意義のある取組であるとと考えて受け入れてみました。家庭の事情の許される保護者は全世界帯が参加して下さり、私たちの願っていた目的が達成されたと思っています。
- ・保護者が一日保育所に入ること、今まで知らなかったこと、保育所の生活の流れや我が子の保育所での姿、地域の子どもの姿を知り、安心された方も多かったです。そして、来年度もこういう受け入れがあれば参加したいという意見が多く、保育所としても是非続けていきたいと考えています。今回は母親の参加が主でしたので、来年度は父親、祖父母の受け入れも考えてみます。保護者・保育者の相互理解、信頼を深めることから、保育の成果も上がってくることを感じています。